## 学校だより







令和3年度 5月号 校長 髙良 哲也

大型連休も終わり、また学校ににぎやかな声がもどってきました。朝から元気のよい「おはようございます。」が校舎に響きます。帰りには「さようなら!」と気持ちの良い挨拶が聞こえます。「さようなら。」という言葉で一旦切れたご縁が「おはようございます。」で結び直されると私は思っています。挨拶にはそんな力があると信じています。歩きながら挨拶する「会釈」も上手になってきました。右田の子は、信じて伝え続け、熱意を持って接すれば、必ず行動で示してくれます。

5月は「さつき」のほか「五色月(いろいろづき)」の名を持ちます。いろいろな力が右田の子どもたちに身につくよう、全職員で取り組みます。まず心を育て、つぎに安定した学級づくりを行い、学力の向上と体力の伸長を目指します。健全な心身が授業と行事をとおして育つことを願いながら、5月の教育にあたって参ります。右田っ子の応援よろしくお願いいたします。

# 黙働を伝える子どもたち



「黙って移動」「黙って掃除」が黙働の目当てです。掃除について、上級生が下級生に教えている姿を目にします。4月20日火曜日の掃除時間、一人の6年生が二人の1年生に、昇降口の靴箱掃除のやり方を教えていました。たくさんの靴の動かし方と、手際の良い掃除の方法を「こうやってうごかすよ。」「できる?」と一つひとつ確かめながら伝えていました。また、床の拭き掃除の方法を、ぞうきんの折り方から丁寧に教え、まずやってみせ、真似をさせることで教えていました。

掃除一つとっても、子どもの文化の伝承であると、嬉しく頼もしく思いました。

板目に沿って拭いています





## 令和3年度 新しい形の運動会



令和3年度の運動会は、今の時代に合った形での開催となります。社会情勢にしっかりとアンテナを張り、対策を十分に練って実施する予定です。詳細については体育部から随時お知らせをします。「運動会と名のつく行事を実施できること」を最優先といたしました。学校運営協議会はじめPTAの皆様にも多くのご示唆をいただき、ありがとうございました。子どもたちが、体育で身につけた力をご披露する「発表会」といたします。どうぞよろしくお願いいたします。

### 全校で指導内容を合わせています



生徒指導部で話し合い、週毎に全校共通の 指導内容を決め、子どもたちによく説明し、 全校での取り組みを始めました。

4月最終週は、「廊下歩行」「服装」の2つです。子どもたちは教室移動の時に、整列し、無言で移動しています。シャツをズボンやスカートにきちんと入れる習慣もつき始めました。熱中症・怪我防止のため、帽子をかぶって遊んでいます。目指す児童像に向かい、きちんと説明をし、子どもたちと一緒に輝く右田っ子をめざしていきます。

#### 2年ぶりの「4月参観日」





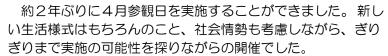


○新型感染症のご相談について○

日々の感染症対策にご協力いただき、ありがとうございます。お子様の健康についてご心配なことがある場合は、学校にご相談ください。学級担任、管理職、相談しやすい方法でお知らせください。また休日のご相談は、市役所にご連絡ください。学校関係者につながるようになっております。

**2**23-2111

なお、4月21日のマチコミメールで、詳細についてはお知らせしております。ご確認よろしくお願いいたします。



保護者の皆様のご理解と、ご協力をもって、初めての試みである前後半入れ替え制の参観日を実施することができました。

参観中も、会話を控えてくださったり、駐車場でも譲り合いをしてくださったりと、ご協力いただきましたこと、感謝申し上げます。ありがとうございます。

〇4月27日 5校時 授業の前半を出席番号 1-15、後半を16-の保護者の方参観をした。 差を設け授業参観を行いました。 地域を設けた。の懇談のののののののでは、 地位とよっているでは、 できました。 ができました。



#### ホームページをリニューアル中です

右田小学校 HP を、今年度仕様に変更中です。過去の投稿や、本校のデータ等も閲覧できます。

本校 HP QRコード→



#### 「黙食」という新しい生活様式

右田小では、出汁と野菜の旨味が決め手のとても美味しい給食が提供されます。今は、マスクを外した時は黙って食べる「黙食」が定着してきました。少し不便ですが、社会が落ち着くまで、安心して食事が楽しめるように、子どもたちが身に着けてくれた生活様式です。

右田小の子どもたちは、「なぜそうする必要があるのか。」を 丁寧に説明すると、本当によく約束を守ってくれます。そんな 子どもたちが、また楽しく会食できる日が来ることを信じて、 毎日見守っています。





〇安全な登下校を目指して:令和3年度が始まってちょうどー月。子どもたちは自分たちの安全をよく考え、登下校をしています。課題のあるときは、すぐに生徒指導部を中心に安全指導を言葉や現地指導で行っています。「自分の安全を自分で守る」子どもを目指して、子どもたちと教員でがんばっています。

下校時、白い毬ミュージアムで一旦整列をし、全員がいることを確認し、「安全指導」を行い下校しています。継続することで身につく力の一つだと考えています。